

# おかやま創生総合戦略素案の概要

## 第1 基本的な考え方

### 1 人口減少問題克服と持続的発展に向けて

- 人口ビジョンに掲げた将来展望や生き生きプランの基本的方向性を踏まえつつ、プランの重点戦略に盛り込まれている施策の重点化等を図り、様々な主体と連携し、本県の強みを生かしながらより実効性のある対策を推進する。
- 前例にとらわれず不断の見直しを行いながら、様々な事業を効果的に展開する。

### 2 県の役割

- 県内の多くの市町村が抱える共通課題解決のための施策を講じるとともに、市町村をはじめ様々な主体が中心となった地域特性を生かした独自の取組を支援する。
- 人口減少問題克服、本県の持続的発展の実現に向けて、基本認識や対策の方針を示し、積極的な情報発信を行う。

## 第2 総合戦略の計画期間

平成27年度～平成31年度

## 第3 岡山の強みを生かした人口減少問題を克服するための対策

### 1 岡山の強み

広域高速交通網の結節点、温暖な気候、低い地震災害発生リスク、優れた産業集積、高品質な農林水産物、高い医療水準と充実した医療環境、福祉の伝統と地域活動の先進性など

### 2 基本的視点

- 視点1：人口減少（自然減と社会減）に歯止めをかける。
- 視点2：当面避けられない人口減少から生じる諸課題に的確に対応する。

### 3 基本目標

- ① 若い世代の希望をかなえる少子化対策の推進（自然減対策）  
■合計特殊出生率 1.49 → 1.61
- ② 人を呼び込む魅力ある郷土岡山づくりの推進（社会減対策）  
■社会増減 転出超過（-382人） → 転入超過（0人以上）
- ③ 地域の持続的発展のための経済力の確保  
■1人当たり県民所得 2,588千円 → 3,000千円（H28）
- ④ 地域の持続的発展のための活力の維持

### 4 講ずべき対策

#### （1）人口減少に歯止めをかけるための対策

##### 1) 若い世代の希望をかなえる少子化対策の推進（自然減対策）

- ① 次世代育成に向けた意識の醸成
- ② 結婚の希望をかなえる環境づくり
- ③ 妊娠・出産の希望がかなう環境づくり
- ④ 子育て支援の充実

##### 2) 人を呼び込む魅力ある郷土岡山づくりの推進（社会減対策）

- ① 産業振興と雇用創出
- ② 移住・定住の促進
- ③ 多様な人材が活躍する社会の実現
- ④ 魅力ある教育環境の整備
- ⑤ 安全・安心な地域づくり
- ⑥ 拠点機能の確保
- ⑦ 情報発信力の強化

#### （2）人口減少社会に的確に対応するための対策

##### 1) 地域の持続的発展のための経済力の確保

- ① 生産性向上と高付加価値化の促進
- ② 女性・高齢者の労働参加率の向上

##### 2) 地域の持続的発展のための活力の維持

- ① 地域社会の活性化
- ② 行政運営の効率化・最適化と連携の推進

第4 PDCAサイクルの推進

## 第5 戦略の実効性を高めるための基盤づくり

1 地方分権改革等の推進

2 財源確保